

空き家活用モデル事業の選考・採択事業一覧

事業名 (対象地域)	提案者	提案の概要	講評の概要
岐志浜地域交流事業 (糸島市)	旧土井良丈文家住 宅管理運営会議	江戸末期頃建てられた住宅を、地域の寄合所がない糸島市の岐志集落で、地元住民が気軽に集える交流空間として再生する。	福祉施設や建築士会、地元のお寺との連携が図られており、地域の風土に見合った事業内容となっている。空き家の公共的価値の創出が期待できる。
朝倉市高木地区＝限界集落空き家活用 de ドット混む事業 (朝倉市)	NPO 法人グランド ワーク福岡	JTB 九州と協働して企画中の外国人日帰りツアーを発展させ、「貸別荘（簡易宿泊所）」として、国内外のツアー客や都市住民の田舎体験の場として活用する。	地域資源を訪ねる宿泊施設として空き家を活用する提案で、大手企業と連携することにより実現可能性が高く、外部からの投資を地域に呼び込む効果も期待できる。
空き家終身借上げ事業 (宗像市)	株式会社高山不動 産	JTI(移住・住みかえ支援機構)の「マイホーム借り上げ制度（終身借り上げ）」を活用し、空き家の流動化を図る。	高齢化と空き家問題を抱えるかつてのニュータウンにおいて、地元の不動産業者が中心となった団地再生が期待できる。
都市近郊型空き家物件の福祉目的における再活用整備事業 (福岡市)	一般社団法人古家 空家調査連絡会	社協へ寄附・遺譲された都市近郊の空き家を、社会福祉の向上を目的として再活用する際の様々な課題を解決するルール・仕組みづくりを行う。	社協と連携し、空き家の福祉転用の仕組みをつくる新しい試みである。他の社協にも展開できることから、その成果が期待できる。
医療・介護の専門職と連携した「誰もが集える」地域の交流拠点づくり事業 (大牟田市)	医療法人親仁会み さき病院	戸建て空き家を活用し、家庭的な雰囲気のもと、医療・介護の専門職と連携して、子どもから高齢者まで様々な人が集い、活動できる地域の拠点づくりを行う。	大牟田市の地域包括ケアの取組みの一環として実現性が高い。また、空き家を地域の小規模拠点として活用することによる地域住民の支え合いの強化が期待できる。
売却困難な空き家の収益物件化事業 (福岡市)	株式会社早川不動 産	売却が難しい空き家を自社で収益物件にリニューアルし（1戸建てを複数戸ワンルームに改修など）、管理、運営、入居者斡旋まで行い、改修費を家賃から回収する。	空き家を収益物件として再生する試みで、本モデル事業終了後も空き家活用のビジネスモデルとして自立した展開が期待できる。